



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名 三井金属鉱業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5706 URL <http://www.mitsui-kinzoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仙田 貞雄

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 東野 健二

TEL 03-5437-8028

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	218,147	△0.7	13,298	0.9	12,215	△19.7	7,136	△36.8
23年3月期第2四半期	219,685	27.9	13,185	90.4	15,217	213.3	11,291	633.3

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 5,317百万円 (△43.7%) 23年3月期第2四半期 9,452百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	12.49	—
23年3月期第2四半期	19.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	414,102	135,879	30.7	222.44
23年3月期	411,027	134,452	30.6	220.38

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 127,122百万円 23年3月期 125,947百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

24年3月期の配当金につきましては、未定とさせていただきます。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	451,000	1.0	24,000	△20.6	21,000	△38.3	13,000	△38.6	22.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	572,966,166 株	23年3月期	572,966,166 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,473,404 株	23年3月期	1,471,359 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	571,493,195 株	23年3月期2Q	571,503,754 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のわが国経済は、東日本大震災により大きく落ち込んだ後、サプライチェーンの復旧や自粛ムードの緩和による消費マインドの改善などで回復基調が見られたものの、欧州金融危機や米国経済の低迷といった世界経済の後退懸念に加え、円高の進行や金属価格の大きな変動等で先行き不透明の中で推移いたしました。

このような中、当社の売上高は、東日本大震災の影響で自動車産業に関連する製品の販売が減少したことに加え、昨年7月に伸銅事業を分離し持分法適用会社とした影響があった一方で前年同期に比べ金属価格の上昇等があり、当第2四半期累計期間は、前年同期比15億円(0.7%)減少の2,181億円となりました。

損益面では、減販の影響はありましたが金属価格の上昇等により、営業利益は前年同期比1億円(0.9%)増加の132億円となりました。経常利益は持分法による投資利益の減少等により、前年同期比30億円(19.7%)減少の122億円となりました。

また、特別損益においては、東日本大震災に伴う操業休止期間中の固定費を特別損失に計上し、さらに税金費用及び少数株主利益を計上した結果、四半期純利益は前年同期比41億円(36.8%)減少の71億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、平成23年6月29日付の全社的な組織改編に伴い、第1四半期より報告セグメントの区分方法を変更しております。

①機能材料

国内及びアジアでの需要回復を受けて、堅調に推移しました。当セグメントの売上高は前年同期比104億円(52.7%)増加の301億円、経常利益は33億円(108.9%)増加の64億円となりました。

②金属・資源

主要地金の価格は前年同期に比べ上昇しましたが、東日本大震災で被災した八戸製錬での減産の影響等から販売量は減少しました。当セグメントの売上高は前年同期比19億円(2.8%)減少の686億円となり、持分法による投資利益の減少等で経常利益は30億円(75.6%)減少し9億円となりました。

(主要な品目等の生産実績及び受注状況)

亜鉛(当第2四半期連結累計期間の生産量92千t<共同製錬については当社シェア分>)
鉛(当第2四半期連結累計期間の生産量27千t)

③電子材料

汎用銅箔がアジアで減販となりましたが、その他の製品は堅調に推移しました。当セグメントの売上高は、金属価格の上昇等もあり前年同期比 63 億円（15.3%）増加の 474 億円となりましたが、汎用銅箔の減販等の影響で経常利益は 27 億円（58.4%）減少し 19 億円となりました。

（主要な品目等の生産実績及び受注状況）

電解銅箔（当第 2 四半期連結累計期間の生産量 19 千 t）

④素材関連

各製品の需要が総じて堅調に推移しました。当セグメントの売上高は昨年 7 月に伸銅事業を分離し持分法適用会社とした影響等で前年同期比 29 億円（4.1%）減少の 704 億円となりましたが、経常利益は 4 億円（16.1%）増加し 33 億円となりました。

⑤自動車機器

東日本大震災によるサプライチェーン停滞の影響で減販となりました。当セグメントの売上高は前年同期比 54 億円（12.0%）減少の 397 億円、経常利益は 5 億円（27.8%）減少の 14 億円となりました。

（主要な品目等の生産実績及び受注状況）

自動車用機能部品（当第 2 四半期連結累計期間の生産金額 349 億円）

（2）連結財政状態に関する定性的情報

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益 104 億円に、減価償却費 109 億円及び売上債権の減少 37 億円などの増加要因と、たな卸資産の増加 101 億円及び法人税等の支払い 29 億円などの減少要因を差し引いた結果、127 億円のキャッシュの増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による 132 億円の支出などにより、136 億円のキャッシュの減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還や配当金の支払いに必要な資金を商業紙・ペーパーの発行等で調達した結果、8 億円のキャッシュの減少となりました。

以上の結果、為替換算差額を含めた現金及び現金同等物の当第 2 四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ 15 億円減少の 228 億円となりました。

また、当第 2 四半期末の総資産は、金属価格の上昇による棚卸資産の増加等があり、前連結会計年度末に比べ 30 億円増加の 4,141 億円となり、社債・借入金残高も前連結会計年度末より 20 億円増加の 1,734 億円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 3 月期通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の業績予想は、当第 2 四半期連結累計期間実績と非鉄金属価格等の変動要因を勘案の上見直し、8 月 5 日にお知らせしました当初予想に比べ、売上高は 160 億円（3.4%）減少の 4,510 億円、営業利益は 50 億円（17.2%）減少の 240 億円、経常利益は 60 億円（22.2%）減少の 210 億円、当期純利益は 45 億円（25.7%）減少の 130 億円を見込んでおります。

（単位：百万円）

		今回予想 (A)	前回予想 (B)	増減金額 (A)-(B)	増減率 (%)
売上高	機能材料	64,300	64,300	-	-
	金属・資源	144,700	171,500	△ 26,800	△16%
	電子材料	90,000	93,500	△ 3,500	△4%
	素材関連	141,000	139,000	2,000	1%
	自動車機器	90,000	84,400	5,600	7%
	消去又は全社	△ 79,000	△ 85,700	6,700	△8%
	合計	451,000	467,000	△ 16,000	△3%
営業利益		24,000	29,000	△ 5,000	△17%
経常利益	機能材料	11,000	9,000	2,000	22%
	金属・資源	500	2,900	△ 2,400	△83%
	電子材料	3,600	8,300	△ 4,700	△57%
	素材関連	4,800	7,000	△ 2,200	△31%
	自動車機器	5,600	4,700	900	19%
	消去又は全社	△ 4,500	△ 4,900	400	△8%
	合計	21,000	27,000	△ 6,000	△22%
当期純利益		13,000	17,500	△ 4,500	△26%

	4月～9月 実績	10月～3月 見込	平成23年度 見込	(参考) 前回予想 時見込
為替(円/US\$)	80	77	78	80
亜鉛LME(\$/t)	2,240	1,900	2,070	2,200
鉛LME(\$/t)	2,510	1,950	2,230	2,350

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

当社及び国内連結子会社の税金費用については、当第 2 四半期連結会計期間を含む連結

会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,450	22,874
受取手形及び売掛金	81,176	75,909
商品及び製品	23,142	23,207
仕掛品	22,204	25,499
原材料及び貯蔵品	25,618	31,633
繰延税金資産	674	615
その他	9,322	12,783
貸倒引当金	△943	△769
流動資産合計	185,646	191,753
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	145,168	146,712
減価償却累計額	△96,207	△97,529
建物及び構築物（純額）	48,960	49,183
機械装置及び運搬具	288,132	290,400
減価償却累計額	△241,344	△241,905
機械装置及び運搬具（純額）	46,788	48,494
鉱業用地	505	466
減価償却累計額	△191	△192
鉱業用地（純額）	314	274
土地	33,436	33,327
建設仮勘定	10,629	9,509
その他	50,630	50,894
減価償却累計額	△42,968	△43,810
その他（純額）	7,661	7,084
有形固定資産合計	147,790	147,873
無形固定資産	3,519	3,364
投資その他の資産		
投資有価証券	65,086	62,826
長期貸付金	578	553
繰延税金資産	3,009	2,380
その他	5,723	5,638
貸倒引当金	△327	△287
投資その他の資産合計	74,071	71,111
固定資産合計	225,381	222,349
資産合計	411,027	414,102

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,532	46,447
短期借入金	53,398	59,528
コマーシャル・ペーパー	—	12,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	2,872	1,926
繰延税金負債	74	341
賞与引当金	4,204	4,365
その他の引当金	3,887	1,038
その他	18,533	20,272
流動負債合計	136,503	155,921
固定負債		
社債	40,000	30,000
長期借入金	68,061	61,963
繰延税金負債	3,081	2,059
退職給付引当金	21,383	21,000
その他の引当金	3,314	3,022
資産除去債務	1,384	1,445
その他	2,845	2,808
固定負債合計	140,071	122,300
負債合計	276,575	278,222
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,129	42,129
資本剰余金	22,557	22,557
利益剰余金	76,640	80,348
自己株式	△510	△510
株主資本合計	140,817	144,524
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,296	462
繰延ヘッジ損益	△827	37
為替換算調整勘定	△15,340	△17,902
その他の包括利益累計額合計	△14,870	△17,402
少数株主持分	8,505	8,757
純資産合計	134,452	135,879
負債純資産合計	411,027	414,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	219,685	218,147
売上原価	187,046	185,363
売上総利益	32,638	32,783
販売費及び一般管理費	19,453	19,484
営業利益	13,185	13,298
営業外収益		
受取利息	65	81
受取配当金	1,241	1,035
不動産賃貸料	408	427
その他	3,215	210
営業外収益合計	4,931	1,753
営業外費用		
支払利息	1,453	1,419
持分法による投資損失	—	209
その他	1,445	1,207
営業外費用合計	2,899	2,837
経常利益	15,217	12,215
特別利益		
固定資産売却益	62	97
貸倒引当金戻入額	7	146
災害損失引当金戻入額	—	142
その他	2,300	14
特別利益合計	2,370	399
特別損失		
固定資産除却損	486	616
災害による損失	5	1,242
その他	2,098	337
特別損失合計	2,590	2,196
税金等調整前四半期純利益	14,997	10,419
法人税、住民税及び事業税	2,881	2,436
法人税等調整額	79	120
法人税等合計	2,960	2,557
少数株主損益調整前四半期純利益	12,036	7,861
少数株主利益	744	725
四半期純利益	11,291	7,136

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,036	7,861
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△801	△834
繰延ヘッジ損益	70	366
為替換算調整勘定	△2,096	△2,414
持分法適用会社に対する持分相当額	242	338
その他の包括利益合計	△2,584	△2,544
四半期包括利益	9,452	5,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,857	4,604
少数株主に係る四半期包括利益	594	713

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,997	10,419
減価償却費	11,368	10,998
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	47	△205
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,163	△318
受取利息及び受取配当金	△1,306	△1,116
支払利息	1,453	1,419
為替差損益 (△は益)	30	42
持分法による投資損益 (△は益)	△2,936	209
固定資産売却損益 (△は益)	△50	△83
固定資産除却損	486	616
売上債権の増減額 (△は増加)	△9,783	3,740
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,627	△10,102
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,018	3,210
その他	702	△3,776
小計	12,237	15,053
利息及び配当金の受取額	1,306	1,115
持分法適用会社からの配当金の受取額	1,017	915
利息の支払額	△1,458	△1,357
法人税等の支払額	△5,249	△2,917
その他の支出	△23	△52
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,829	12,755
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,035	△13,205
有形固定資産の売却による収入	49	136
無形固定資産の取得による支出	△268	△282
投資有価証券の取得による支出	△3	△58
子会社株式の取得による支出	—	△173
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△255	184
長期貸付けによる支出	△9	△4
長期貸付金の回収による収入	88	29
その他	△221	△240
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,655	△13,614

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,915	3,648
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△10,000	12,000
長期借入れによる収入	3,115	5,111
長期借入金の返済による支出	△6,877	△7,394
リース債務の返済による支出	△568	△475
社債の償還による支出	—	△10,000
配当金の支払額	△1,714	△3,428
少数株主への配当金の支払額	△884	△322
その他	△4	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,019	△864
現金及び現金同等物に係る換算差額	△211	146
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△15,056	△1,576
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△13	—
現金及び現金同等物の期首残高	42,348	24,445
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,278	22,868

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	銅箔	機能 材料	金属 ・環境	自動車 機器	関連	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	29,839	34,894	55,133	45,084	38,743	203,695	15,945	219,641	44	219,685
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	850	3,419	24,722	88	4,068	33,149	4,025	37,174	△37,174	—
計	30,689	38,314	79,856	45,172	42,812	236,845	19,970	256,815	△37,130	219,685
セグメント利益 又は損失 (△)	4,380	4,582	4,473	1,971	2,037	17,445	△353	17,091	△1,874	15,217

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、半導体実装材料事業、エンジニアリング事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△145百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,267百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	機能 材料	金属 ・資源	電子 材料	素材 関連	自動車 機器	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	28,332	51,045	44,794	56,430	39,699	220,301	△2,154	218,147
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,811	17,592	2,659	13,999	60	36,123	△36,123	—
計	30,144	68,637	47,453	70,430	39,759	256,425	△38,278	218,147
セグメント利益	6,474	999	1,991	3,372	1,422	14,259	△2,044	12,215

(注) 1. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,605百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、平成23年6月29日付の全社的な組織改編に伴い、第1四半期連結会計期間より、従来の銅箔、機能材料、金属・環境、関連セグメント及び「その他」から、機能材料、金属・資源、電子材料及び素材関連セグメントに報告セグメントの区分方法を変更しております。

変更後の各セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

セグメント	主要製品等
機能材料	電池材料（水素吸蔵合金、マンガン酸リチウム、電池用亜鉛粉）、 自動車排ガス用触媒、機能粉（マグネタイト）、 レアメタル化合物（セリウム系研磨材、酸化タンタル、酸化ニオブ）、希土類、単結晶
金属・資源	亜鉛、銅、鉛、金、銀、硫酸、亜鉛合金、酸化亜鉛、リサーチ、 産業廃棄物処理、土壌調査、地熱蒸気
電子材料	電解銅箔、金属粉
素材関連	薄膜材料（スパッタリングターゲット）、 パーライト（建築材、湿式濾過助剤、断熱材、乾式濾過助剤、土壌改良材）、人工軽量骨材、 セラミックス製品（アルミ溶湯濾過装置、アルミナ系・SiC系セラミックス）、研削砥石、 亜鉛・アルミ・マグネダイカスト製品、粉末冶金製品、 非破壊型検査装置、半導体実装材料（TABテープ・COFテープ）、情報処理システム、 各種産業プラント・環境機器・自動化機器等のエンジニアリング、 建築・土木等の建設工事の設計・施工、 ポリエチレン複合パイプ、非鉄金属・電子材料等の販売、 伸銅品（銅板、銅条、黄銅板、黄銅条）、 亜鉛板（印刷用亜鉛板、防食用亜鉛板、建材用亜鉛板）
自動車機器	自動車用機能部品

前第2四半期連結累計期間について変更後の区分方法により作成した報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報は、次のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	機能 材料	金属 ・資源	電子 材料	素材 関連	自動車 機器	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	18,842	52,149	39,806	63,804	45,084	219,686	△1	219,685
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	896	18,471	1,333	9,599	88	30,389	△30,389	—
計	19,738	70,621	41,139	73,404	45,172	250,076	△30,391	219,685
セグメント利益	3,098	4,096	4,783	2,904	1,971	16,854	△1,637	15,217

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。